

家庭ごみ有料化の取組状況について

1. 家庭ごみ有料化市民説明会の実施状況

・自治区説明会	4月5日～10月29日			
実施自治区数	667自治区	参加人数	25,985人	
・13地区市民説明会	(第1回)4月27日・5月11日	(第2回)10月5日・10月19日		
実施	26会場	参加人数	904人	
・まちづくり出張教室	4月28日～10月29日			
実施	31会場	参加人数	1,984人	
・その他	4月4日～6月25日			
実施	80会場	参加人数	3,002人	<u>合計 31,875人</u>
(資料 1・2 ページ)				

2. 日本文理大学及び大分大学の1・2年生等を対象に有料化制度等の説明会を実施

・日本文理大学1・2年生	9月29日	参加人数	650人
・大分大学1・2年生	10月9日	参加人数	125人
・日本文理大学野球部員	10月29日	参加人数	200人

3. 各種学校へ有料化制度等の市民説明会ポスター及びチラシの掲示依頼

(資料 3 ページ)

4. テレビCM、ラジオCM、新聞広告による広報

・テレビCM	9月15日～11月7日	<u>6社 690回放送</u>
OBS・・・64回	・TOS・・・70回	・OAB・・・68回
OCN・・・248回	・STV・・・186回	・OCT・・・54回
・ラジオCM	9月15日～11月14日	<u>2社 97回放送</u>
OBS・・・80回	・エフエム大分・・・17回	
・新聞広告	10月30日～11月4日	<u>5社 5日間で15回掲載(1社3回)</u>
大分合同新聞、讀賣新聞、朝日新聞、毎日新聞、西日本新聞		

5. 視覚障がい者の皆様へ、市報おおいた 8月15日号と併せて有料化制度の概要「点字訳」、「音声吹き込み(CD)」を配布

6. 外国人への周知について、10月10日「大分市国際交流WEB」サイトに掲載

(資料 4 ページ)

7. 「指定ごみ袋 5種類各1枚」、「分別事典」、「リサイクルおおいた(取扱所一覧を含む)」を同封したお試し袋セットを8月22日～9月26日の間で全世帯へ配布

8. ごみステーションに有料化実施時期等の周知看板を設置

10,926 ステーションのうち取付け可能な 10,468 ステーションに設置

9. 清掃指導員によるごみ出しマナーアップ

及び職員によるごみステーションでの早朝啓発活動を実施

・10月 1日～10月 10日	啓発ステーション	45 箇所
	清掃指導員	79 人
・10月 14日～10月 31日	啓発ステーション	約 2,400 箇所
	啓発活動職員	658 人
・11月 1日～ 1月 31日	市長等特別職啓発活動 (11月 3日)	
	啓発ステーション	166 箇所
	清掃指導員	312 人

10. 大分市指定収集袋作製等業務委託の状況

平成 26 年度及び 27 年度分(債務負担)の入札結果 (資料 5～7 ページ)

11. 大分市指定有料ごみ袋取扱所数及びごみ袋の配送実績

- ・指定有料ごみ袋取扱所地区別数 (資料 8 ページ)
- ・指定有料ごみ袋の配送実績等 (資料 9 ページ)

12. 2歳未満の乳幼児のいる世帯等へ一定枚数の指定有料ごみ袋を配送

1月 31日現在 19,476 世帯へ配送

13. 自治委員、クリーン推進員の皆様へ、「ごみステーション設置等補助金の受付期間の延長等について(お知らせ)」及び「家庭ごみ有料化開始後のごみステーション用のボランティア専用袋の配布について(お知らせ)」の通知を発送

14. ごみステーション設置等補助制度の実績

1月 31日現在	申請件数	558 件	補助額合計	6,170,700 円
(内訳) 【設置】		57 件	補助額	4,118,400 円
【改修等】		19 件	補助額	463,900 円
【被せネット及びシート】		482 件	補助額	1,588,400 円

15. クリーン推進員校区連絡会議運営費補助制度の実績

1月 31日現在 総会・研修会等開催状況 10 校区で 23 回開催
補助額合計 43,960 円 (5 校区分)

16. ごみ拾いパートナー登録制度の状況

1月 31日現在 登録件数 419 件

17. 不法投棄防止対策のための「夜間・休日 特別パトロール」の実施状況

1月31日現在
夜間： 47回 延べ 298 校区
休日： 26回 延べ 98 校区

18. 生ごみ処理容器等による減量化促進事業の実績

25年度と26年度の申請件数の増・減 (資料 10 ページ)

19. 家庭ごみ有料化後3ヶ月間の排出状況等について (資料 11～13 ページ)